

## 寄贈図書リスト

宇宙のしくみ, 福江 純, A5 判, 164 頁, 1,600 円+税, 日本実業出版社  
 星空を楽しむための気象学, 坂上 努, 四六判, 140 頁, 1,500 円+税, 河出書房新社  
 暦と星座のはじまり, 坂上 努, 四六判, 148 頁, 1,500 円+税, 河出書房新社  
 宇宙論入門, 佐藤勝彦, 新書判, 218 頁, 700 円+税,

岩波書店  
 理科年表, 国立天文台編, A6 判, 1044 頁, 1,400 円+税, 丸善株式会社  
 アストロガイド星空年鑑 2009, アストロアーツ編集, 128 頁, DVD-VIDEO/ROM 付き, A4 変型判, 2,400 円, 株式会社アストロアーツ  
 重力, ジェームズ, B・ハールト著, 牧野伸義訳, 544 頁, B5 判変形, 4,600 円+税 株式会社ピアソン・エデュケーション

## 月報だより

月報だよりの原稿は毎月 20 日締切, 翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので, 締切日よりなるべく早めにお申し込み下さい。

e-mail で [jimu@geppou.asj.or.jp](mailto:jimu@geppou.asj.or.jp) 宛。

なお, 原稿も必ず Fax で 0422-31-5487 までお送り下さい。

## 人事公募

標準書式: なるべく, 以下の項目に従ってご投稿下さい。結果は必ずお知らせ下さい。

1. 募集人員 (ポスト・人数など), 2. (1) 所属部門・所属講座, (2) 勤務地, 3. 専門分野, 4. 職務内容・担当科目, 5. (1) 着任時期, (2) 任期, 6. 応募資格, 7. 提出書類, 8. 応募締切・受付期間, 9. (1) 提出先, (2) 問合せ先, 10. 応募上の注意, 11. その他 (待遇など)

## 鹿児島大学理学部

1. 教授 1 名
2. 物理科学科宇宙情報講座
3. 天文学・天体物理学
4. 天文学の教育・研究

当学科では, 理学部が運営する 1 m 光赤外線望遠鏡, 国立天文台と協力して運営する VERA と 6 m 電波望遠鏡などを用いて観測天文学を進めるとともに, SKA や ALMA, VSOP-2 といった計画に積極的に取り組んでいます。当学科の教員と協力して, 天文学の教育・研究の推進に中心的な役割を果たすとともに, 学部・学科の運営に携わっていただきます。また, 天文学と他分野との境界領域を積極的に開拓・推進するリーダーシップを期待します。共通教育 (他学部学生も含む基礎教育, 教養教育) にも携わっていただきます。

5. 平成 21 年 4 月以降のなるべく早い時期

6. 天文学・天体物理学および関連する分野で博士の学位を有する方
7. (1) 履歴書 (写真貼付) (2) 業績目録: 下記の分類ごとに, 著者名・題名・発表年・掲載誌・巻・ページを記載して下さい。このうち, 特に重要と思われる業績については 200 字以内で概要を付記して下さい。
  - i. 査読付き原著論文
  - ii. 著書
  - iii. 国際シンポジウム等の集録 (査読付きの場合はその旨を記載)
  - iv. 最近 5 カ年の国際研究集会での発表
- (3) 過去 10 年間の競争的資金獲得状況
- (4) 鹿児島大学における研究計画 A4 用紙 2 枚以内
- (5) 教育についての抱負 A4 用紙 2 枚以内
- (6) 主要論文別刷 5 編以内 (コピー可)
- (7) 応募者に関して問い合わせのできる方, 2 名の氏名と連絡先 (メールアドレス含む)
8. 平成 21 年 2 月 20 日 (金) 必着
9. 〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-35  
 鹿児島大学理学部物理科学科宇宙情報講座  
 西尾正則 宛  
 (問合せ先: [mxnishio@sci.kagoshima-u.ac.jp](mailto:mxnishio@sci.kagoshima-u.ac.jp))  
 ※封筒に「宇宙情報講座教員応募書類」と朱書きし, 簡易書留相当でお送り下さい。
10. 選考の過程において面接を行う場合があります。その際の旅費については, 応募者側の負担とさせ

ていただきます。

11. 当学科の現在の教員構成は下記のとおりです（五十音順）。

宇宙情報講座教授：祖父江義明\*、立野洋人\*、西尾正則、根建心具

准教授：今井裕、亀野誠二、中西裕之、中村昭洋  
助教：中川亜紀治

なお研究面では面高俊宏理事も協力しています。  
物性理論講座教授：藤井伸平、石田尚治（特任教授）†

准教授：末谷大道、秦 浩起

固体物理講座教授：廣井政彦

准教授：伊藤昌和、永吉秀夫、古川一男

助教：重田 出

\*：平成 21 年 3 月退職予定

†：平成 21 年 3 月 31 日任期満了

#: 平成 21 年 4 月 1 日より理工学研究科所属となる予定です。

### 東京大学大学院理学系研究科天文学教育研究センター

1. 特任助教 2 名
2. (1) 東京大学大学院理学系研究科天文学教育研究センター
- (2) 三鷹
3. 観測天文学
4. 天文センターが南米チリ国アタカマで展開するプロジェクト  
TAO および ASTE に従事する者それぞれ 1 名、職員等と協力して観測天文学研究を推進する。
5. 年度ごとの更新制。ただし、最長平成 25 年 3 月 31 日までの任期とする。
6. 博士の学位を取得または平成 21 年 3 月 31 日までに取得見込みの者。
7. 履歴書、研究歴、論文リスト、抱負（希望するプロジェクトを明記すること）、応募者について意見を伺える方 2 名の氏名および連絡先
8. 平成 21 年 2 月 10 日（火）17 時まで必着。
9. (1) 〒181-0015 東京都三鷹市大沢 2-21-1  
東京大学大学院理学系研究科天文学教育研究センター センター長 吉井 譲  
直接持参するか簡易書留で郵送。
- (2) 問合先：吉井 譲  
E-mail: yoshii@ioa.s.u-tokyo.ac.jp  
Tel: 0422-34-5027, Fax: 0422-34-5087
10. 郵送の場合、「特任助教応募書類」と朱書き書留。
11. 年額 600 万円程度。

東京大学理学系研究科では、男女共同参画を積極的に推進しています。詳しくは、下記 URL の理学系研究科男女共同参画基本計画をご覧ください。

<http://www.s.u-tokyo.ac.jp/gai/sankaku/kihonkeikaku.html>

### 人事公募結果

#### 東京学芸大学教育学部自然科学系宇宙地球科学分野教員

1. 2008 年 6 月（第 101 巻 6 号）
2. 佐藤尚毅（地球環境観測研究センター研究員，気象学）
3. 2009 年 2 月 1 日

#### 筑波大学計算科学研究センター教員

1. 2008 年 8 月（第 101 巻 8 号）
2. 岡本 崇（ダラム大学）
3. 2008 年 12 月 1 日

#### 京都大学基礎物理学研究所教授

1. 2008 年 5 月（第 101 巻 5 号）
2. 柴田 大（東京大学 准教授）
3. 2009 年 1 月 1 日

### 研究助成

#### (財)天文学振興財団 平成 21 年度研究助成等公募

当財団では、国立天文台の事業支援等を通じて天文学の振興を図っております。

平成 21 年 1 月 20 日

(財)天文学振興財団 理事長 海部宣男

1. 公募種目
  - (1) 研究助成
    - a. 対象：天文学に関する優れた研究活動を行うおうとする個人又は団体の代表者、原則として 35 歳以下
    - b. 助成：1 件 100 万円以下、平成 19 年度は 1 件（約 78 万円）
  - (2) 国際交流に対する助成
    - a. 対象：天文学に関する海外での国際交流活動（1 カ月以内）に平成 21 年 4 月以降参加する研究者
    - b. 助成：派遣に要する往復航空運賃および滞

在費の一部、平成19年度の助成件数は5件（平均約27万円）

- (3) 国際研究集会参加に対する助成
- a. 対象：平成21年4月以降に海外で開催される天文学に関する国際研究集会（10日以内）に参加，発表する研究者
  - b. 助成：派遣に要する往復航空運賃。平成19年度の助成件数は9件（平均約19万円）
- (4) 国際研究集会開催に対する助成
- a. 対象：平成21年4月以降に国内で天文学に関する国際研究集会を開催する研究者グループ。
  - b. 助成：1件100万円以下。平成19年度の助成件数は2件（平均約80万円）
2. 申込期限：(1)は平成21年2月末日  
(2), (3)は毎年5月末日，9月末日，翌年1月末日の計3回  
(4)は第1回が5月末日（対象期間が21年7月以降の開催）  
第2回が9月末日（対象期間が21年11月以降の開催）  
第3回が22年1月末日（対象期間が22年3月以降～22年6月末日迄の開催）
3. 選考結果：選考委員会で審査の上，採択の可否については，各申込期限の約1カ月後に文書で通知します。
4. 報告：研究助成は，年度末，それ以外の助成は，帰国後または開催後1カ月以内に報告書を提出して頂きます。
5. 申請：申請書は事務室あてに請求して下さい。
6. 問合せ先：(財)天文学振興財団 事務室  
〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1  
国立天文台内  
Tel: 0422-34-8801  
Fax: 0422-34-4053

## そ の 他

### 2008年ご寄付者名

2008年に日本天文学会へご寄付をいただいた方々です。ありがとうございました。深く感謝申し上げます。（敬称略/受付順）

難波 収，平田龍幸，佐藤明達，杵鞭充千男，  
増田 智，柴田一成，林 忠四郎，尾崎洋二，  
常田佐久，勝川行雄，今井 裕，一本 潔，  
清水敏文，三原建弘，秋月千鶴，福江 純，  
坂尾太郎，竹田洋一，永田伸一，中井直正

## 編集委員会より

### 退任挨拶

無秩序状態の私の本棚にあって，そこだけきれいに背表紙が揃った48冊の雑誌があります。天文月報98巻1号から101巻12号です。ちょうど私が編集長を仰せつかった2005年1月号から月報には背表紙がつくようになりました。それを決めたのは前編集長の土橋一任さんなのですが，おかげで本棚に並べやすくなりました。各号の厚さの違いも一目りょう然です。たまたまこの4年間は特別な節目の時期に当たりました。天文学会100周年と月報100巻記念です。編集委員の浅井さん，今西さん，亀野さん，衣笠さん，齋藤さん，寺田さん，濤崎さん，戸谷さん，洞口さん，増田さん，矢野さん，三好さん，吉田さん，そして事務の山崎さんとともに，毎月の編集会議で記念企画に頭を悩ませました。もっとも大掛かりとなったのは100年分の月報を丸ごとPDF化しようという事業で，これは理事会や会員の皆さんのご理解も得られて，4年目の今年に無事完了することができました。100年分の表紙の変遷を載せたり，歴代編集長のコメントを載せたりといった，「普通な」企画もありましたが，月報200巻（つまり100年後）のパロディー版をつくって付録にする，というちょっと冒険した企画も実現しました。ご協力いただいた，遊び心をもった執筆陣（あえて名を秘す）に感謝したいと思います。

「年表」も載っていますから，数十年後に読み返してみるのが楽しみです。

月報には上野宗孝編集長時代に2年間編集委員を務めたのに加えて，結局6年間も関わることになりました。その間，ずっと実務を取り仕切っていただいた山崎利江さんと，編集委員の皆さんには感謝いたします。これからは児玉忠恭新編集長の元での

新しい月報が本棚に並ぶのを楽しみにしています。

和田桂一（国立天文台理論研究部）

天文月報編集委員になって最初の頃は、すばる、光赤外関係の記事を数多く集めることができましたが、後半になると記事が枯渇してきて、編集委員としての役目を十分果たせなくなったことがやや心残りです。編集者校正や最終点検などで分野外の記事を読む機会が多く、天文学全般の広い知識を吸収できたことが、編集委員をやってよかったことだと思います。

今西昌俊（国立天文台光赤外研究部）

あまり大した貢献ができず、和田編集長や山崎さんに任せっきりという感じの4年間になってしまい、反省しております。京都からテレビ会議で寂しく編集会議に参加して、会議後に委員の皆さんがお茶とお菓子を楽しんでいらっしゃるのを想像して悔しい思いをするのもあとわずかとなってしまいました（笑）。月報編集委員を卒業した後は、欧文報告の編集委員を務めることになりました。また違った雰囲気だと思いますが、頑張っていきたいと思います。4年間お世話になりました。

戸谷友則（京都大学）

編集委員を引き受けてからあつという間の4年間で、その間に、Astro-E2衛星が無事に軌道にのり「すざく」になりました。「打ち上げ速報」を発射場で依頼・作成したり、初期成果の速報をASTRONewsに連続して掲載したり、100周年記念号の企画の中で「すざく」特集を組んだり、皆さんのおかげで、編集員生活を堪能できました。いろいろな波長の方々と知り合えたことも大きな財産になったと思います。編集長の和田さんはじめ編集員の皆様、山のような事務をこなす山崎さん、印刷所の方々、お世話になりました。今度は一読者として楽しませていただきます！

寺田幸功（埼玉大学）

在任中、日本天文学会創立100周年という大きな節目を迎えました。天文月報の付録として、100年前の創刊号をつける企画を行いました。内容や量など、現在のものとはかなり異なっており、歴史の流れを感じることができました。編集委員として、こうした長い歴史の一端を担えたことは非常にうれしく思います。天文月報が今後さらなる発展を遂げるよう後任の皆様には期待しております。

4年間本当に、いろいろとお世話になりました。

矢野太平（国立天文台）

#### 天文月報オンラインのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード：雑誌コード vol98 の計 10 文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。

和田桂一(編集長), 浅井 歩, 今西昌俊, 衣笠健三, 齋藤正雄, 寺田幸功, 戸谷友則, 三好 真, 矢野太平, 吉田直紀  
平成 21 年 1 月 20 日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会  
印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-8-8 株式会社 国際文献印刷社  
定価700円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会  
Tel: 0422-31-1359 (事務所)/0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595  
日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp)

©社団法人日本天文学会 2009 年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)